

☎
応報

たまがわ

'90
10
No. 290



(猫とたわむれるツ子ばあちゃん)

104歳のやさしさ

大竹ツ子さんは、須賀川市の金子菊さんと5ヶ月ちがいて県内2番目の長寿者。「県内で2番目になりましたよ。ぜひ1番になって下さい」との励ましに、平然としているツ子ばあちゃん。

でも、訪れた人達には必ず、手作りの五円玉「長生きのお守り」を手渡し、長寿を分けてくれます。そんなやさしさと、おもいやりが長寿の秘けつかも……。



関根 キヨ子(96)
(北須釜)

テレビでドラマを見るのが好き。若いとき、とにかく働いたこと。



有賀 ミチ子(95)
(南須釜)

少し入院していたが現在は元気。ヤクルトと養命酒。



八木 キヨ子(94)
(南須釜)

家族の洗濯ものをたたむ。お風呂をたく。果実酒を晩酌に。



佐久間 倉蔵(93)
(岩法寺)

家の周りの草むしり。飛行場を歩いて見学。お酒をうすめて晩酌。

村内の九十歳以上の方々は十九人。村では九月十一日に長寿者訪問を行い、村長がそれぞれのお宅に伺って記念品を贈りました。寝たきりの方も何人かおられました。がほとんどの方が元気で、最近の暮らしの様子や長生きの秘けつを話してくれました。

(石森クマさんと石森タカさんは、都合が悪くお話を伺えませんでした。)



県内で2番目の長寿者
大竹 ツ子(104歳 川辺)



村の男性で最高令者
増子 恒吉(95歳・南須釜)

「ここに来て百二年になっけども、昔は周りに家はなかったない」ふとんの片付けや身の回りのことは自分で行い、茶の間でテレビを見るのが日課。特に大相撲と芝居が好きです。くよくよしないことと、余り腹いっぱい食べないことが長生きの秘けつ。

「十二歳の時から百姓やったんだぞい。若い頃に消防団つづいたのが思い出だぞい。最近、ひざを痛めて出歩く機会が少なくなりましたが、食事はきちんとします。生卵を一日に二個ずつ食べているせいか、髪の毛も黒々。好き嫌いなく何でも食べるのが、長生きの秘けつ。

お達者です

90歳以上19人
お年寄りの19人

明治の素顔

平成2年度
敬老会

300人が元気に出席

平成2年度の敬老会が、九月十四日村体育館で開かれ、約三百人のお年寄りが出席しました。村長が「明治・大正・昭和・そして平成と四代を歩んできた皆さんのご努力に感謝します」と式辞を述べたあと、各種

記念品が贈られました。楽しみなアトラクションには、泉・須釜婦人会の皆さんが工夫をこらした踊りを披露。また、飛び入りでは、お年寄りが歌や踊りを元気に披露し、会場をわかしていました。



保育所の子供達も飛び入り



大野 セキ子(90)
(南須釜)

お客さんにお茶をだして相手をする。卵黄を朝晩二個ずつ食べる。



真野目 竹治(90)
(山新田)

メガネをかけずに本を読む。朝と夕方のお酒。



坂本 チカ子(90)
(小高)

自分で洗濯。お風呂をたく。体をいつも動かすこと。



車田 シノ子(90)
(小高)

三度の食事をきちんと。家族の茶わんをふく。いつも笑顔で。



小林 イネ子(90)
(中)

毎日、曾孫のおやつを買いに行く。くよくよ考えないこと。



角田 ミセ子(90)
(中)

家の周りの草刈り。トマトの箱づくり。薬草、果実酒を飲む。



矢吹 精助(90)
(岩法寺)

お寺まで歩いて行く。長生きの秘けつはの間に一言、酒。



大越 サタ子(91)
(南須釜)

家の周りの草むしり。友達の所へ歩いて行く。体を動かすこと。



西島 キク子(91)
(小高)

身の回りのことは自分です。何にでも関心をもつ。



湯澤 チヨ子(93)
(竜崎)

曾孫の相手をするのが楽しみ。好き嫌いなく何でも食べる。



関根 ソノ子(93)
(北須釜)

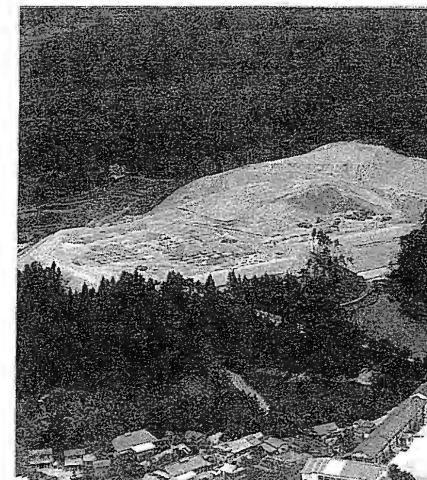
寝てる時間が多くなったが耳も目も達者。くよくよしない。



歌や踊りに大喜び

決算状況

平成元年度の一般会計と特別会計の決算が、九月定例議会にて承認されました。そのあらましをお知らせいたします。



泉中学校建設現場

1人あたりに使われたお金
392,595円

1. 土木費	121,032円
2. 教育費	63,117円
3. 農林水産業費	53,787円
4. 総務費	52,351円
5. 公債費	24,051円
6. 諸支出金	19,170円
7. 衛生費	17,722円
8. 民生費	16,991円
9. 消防費	12,142円
10. 議会費	7,844円
11. 災害復旧費	3,604円
12. 商工費	656円
13. 労働費	128円

—平成元年度建設事業—
補助事業 8億2,303万円

地方道改良事業	3億3,000万円
公営住宅建設事業	2億2,543万円
団体営農道改良事業	1億927万円
土地改良総合整備事業	5,469万円
給食施設建設事業	5,286万円
公共土木災害復旧事業	2,774万円
特定地区農業改善事業	2,048万円
老人保健パソコン導入事業	256万円

単独事業 5億4,563万円

中学校用地取得造成事業	2億342万円
空港関連整備事業	1億3,590万円
緊急地方道整備事業	5,332万円
庁舎増築事業	4,686万円
非補助土地改良事業	4,091万円
グラウンド夜間照明設置事業	3,676万円
林道整備事業	1,451万円
空港関連補償対策事業	1,395万円

平成元年度 一般会計



一般会計決算の推移



1人あたりが
納めた税金
48,060円

村民税	20,117円
固定資産税	22,713円
軽自動車税	1,123円
たばこ税	3,582円
電気税	524円

平成2年3月31日現在
人口 7,697人

決算収支

歳入

前年度よりも
17.6%の増

平成元年度の一般会計歳入歳出決算額は、歳入総額三十一億四千四百万円、歳出総額三十億二千八百八十万円、差引残額(形式収支)一億一千二百四十四万円、学校用地造成事業により翌年度に繰り越すべき財源四千六百六十七万円を差し引いた額(実質収支)は、七千五百七十七万円となりました。前年度と比べると歳入で十七・六%の増、歳出で十六・六%の増となります。

平成元年度一般会計の歳入決算額は、三十一億三千四百四十四万円。前年度に比べ四億六千九百九十九万円多い十七・六%の高い伸びとなっています。主な内容は、地方交付税がふるさと創生交付金等で十八・六%の増となり、歳入全体の三十六%を占めています。国・県支出金は空港関連の補助事業が年々完了し、九・一%の減、村税も前年度の冷害、災害の影響で四・八%の

歳出

土木・教育費
が高い伸び

減となりました。これに中学校用地取得のための建設基金取り崩し繰入金、村債の増等が加わり全体で十七・六%の増となりました。

74.1%が依存財源

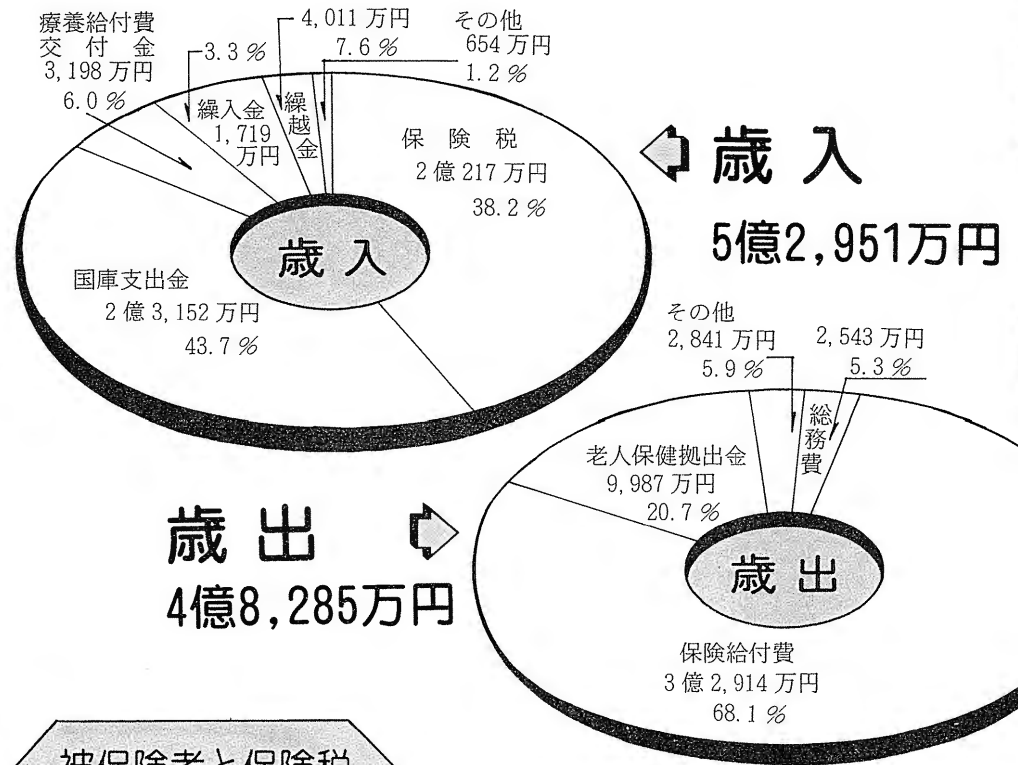
歳入決算額を自主財源と依存財源に分けると、自主財源が全体の二五・九%で前年度より二・六%上回っています。要因は、学校等建設基金繰入金金の増加です。また、依存財源は国県支出金の減により前年度を二・六%下回ったものの全体の七四・一%を占めています。

歳出決算の総額は、三十億二千八百八十万円。前年度に比べ四億二千九百一十二万円多い十六・六%の増となっています。

特に土木費は八十五・八%の増、教育費が四十三・九%の増と高い伸びとなっており、主要因は空港関連整備、公営住宅建設、中学校建設事業です。構成比も、土木費と教育費で全体の四十六・九%を占めています。



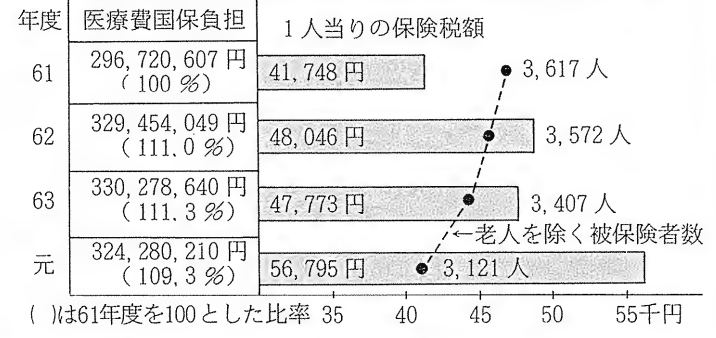
国民健康保険特別会計



被保険者と保険税

- ・国保加入世帯 1,020世帯
 - ・被保険者数 (老人を除く) 3,121人
 - ・1世帯当たりの保険税 193,980円
 - ・1人当たりの保険税 56,795円
- ※ 年間平均の数字です。

医療費に見る被保険者数と保険税の推移



保険給付費内訳

- 3億2,914万円
- 療養給付費 (保険者7割負担分) 19,135件 2億9,081万円
 - 療養費 (コルセット、柔道整復師など) 315件 151万円
 - 高額療養費 536件 3,196万円
 - 助産費 15件 195万円
 - 葬祭費 41件 164万円
 - 審査支払手数料 127万円
- ※ 医療費 (1+2+3) 3億2,428万円

国保税一世帯あたり19万4千円を負担

平成元年度の決算状況を見ると、歳入総額五億二千九百五十一万円、歳出総額四億八千二百八十五万円、で差し引き四千六百六十六万円の黒字決算となっています。

歳入の中の大きな財源は、国庫支出金と国民健康保険税です。昨年と比べますと保険税が三千七百六十七万円も増えています。これは昨年、冷害による減免措置があったためです。一世帯当たりが納める保険税も十九万四千円、一人当たりで見ると五万六千八百円になり、負担が多くなっています。

歳出では、保険給付費(病気やけがで医師にかかる場合に支払われる金額)が三億二千九百十四万円、次に老人保健医療費拠出金が九千九百八十七万円で、この二つで全体の八十八・八%を占めます。年間医療費は、一人当たり十萬三千九百円。一世帯当たり三十一萬七千九百円で昨年と比べると七・二%と六・七%ずつ増えています。

医療費の中で大きな位置を占めるのが成人病です。早期発見のために各種検診を実施していますが、まだまだ受診率が低い現状にあります。健康管理に対する自覚を高め、疾病の予防に努めたいものです。

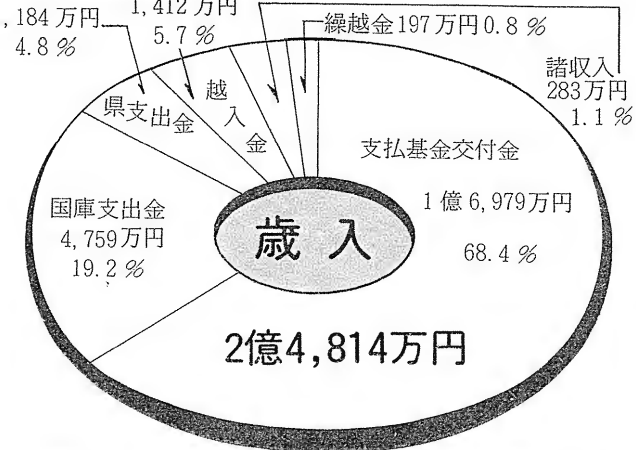
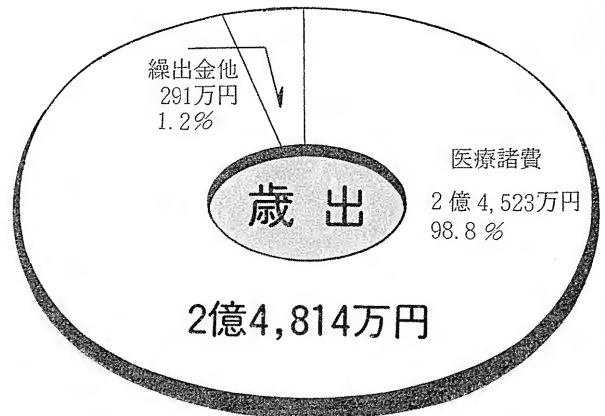
老人保健特別会計

一人当たり医療費は36万5千円

平成二年度決算の特徴は歳出の医療諸費が増えていることです。医療諸費総額は、二億四千五百二十三万円、昨年よりも六百八十五万円多くなっています。これは、受給者の増によるものです。

年間の平均受給者は六百六十七人。一人当たり医療費は三十三万五千円で昨年よりも約千円下回っていますが、これは、外来診療が増えたためで早期発見、早期治療に努められた結果と言えます。

計画的に医師の診療を受け、限りある医療費を大切にしたいものです。

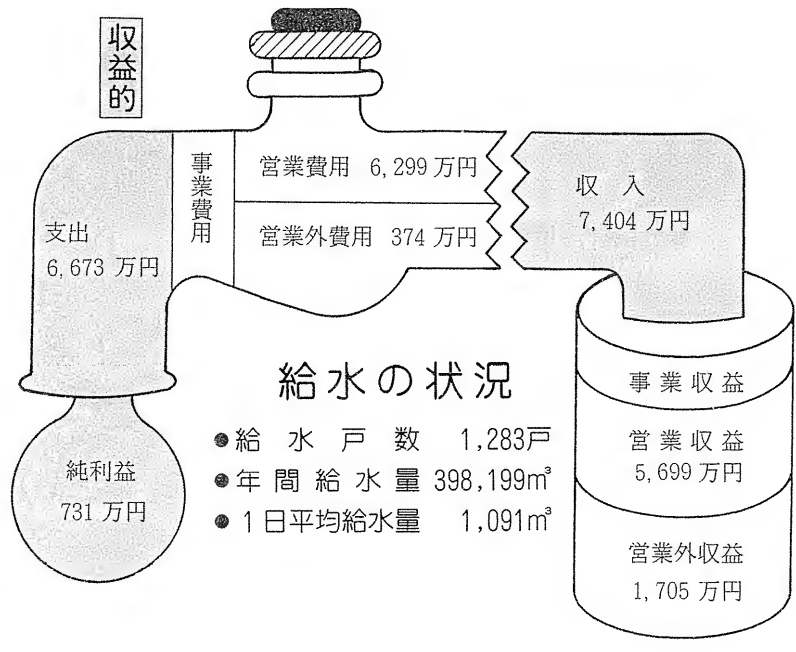


水道事業会計

1日1人当たり給水量は200ℓ

平成元年度の本村広域水道の普及率は、七・一・六%となっています。給水戸数及び人口を前年度と比較しますと三十二戸、六十三人の増加。一日平均給水量は、千九十一立方分で、一人当たりすると二百ℓ(工場用水を含む)、ドラム缶一本分に相当します。

前年度に比べると一日当たりで百三十四立方分、年間になると四万八千七百二十八立方分の増加となります。主な要因は、村民の文化的生活の向上、産業活動の進展、住宅新築による給水戸数の増加です。年々増える水の需要に対して、今後安定した供水を行うため、水資源の確保



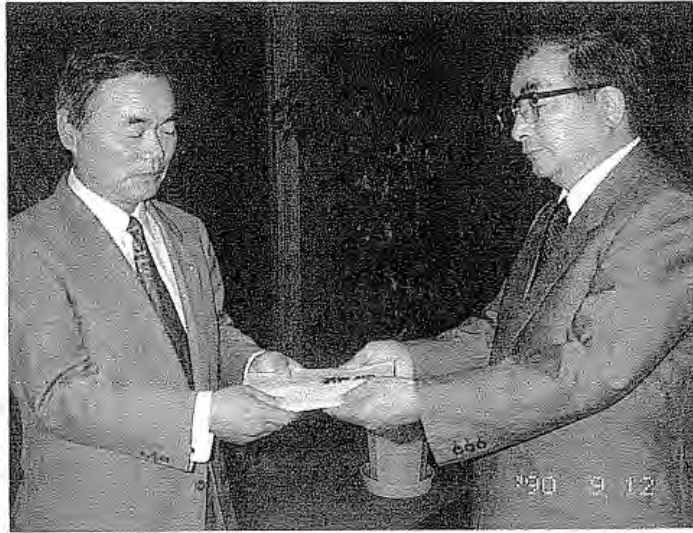
資本的

収入	一般会計補助金 1,030万円
支出	建設改良費 1,258万円
	企業債償還金 406万円

と管路の整備が必要となります。



むらの話題



図書購入費100万円 本棚5基を寄贈

東京精工

東京精工株式会社から村に、創立二十周年の記念事業として、小中学校の図書購入費百万円と本棚五基の寄贈がありました。村内小中学生たちの育成にと寄贈されたもので、「東京精工文庫」として各学校に設置されます。贈呈式は九月十二日村長室で行われ、篠原一三社長から車田村長に目録が手渡されました。篠原社長は「村が力を入れていく人材育成に、会社としても貢献していきたい」として、今後も毎年、社の創立記念日(九月十六日)に図書券十万円分を寄付することになりました。

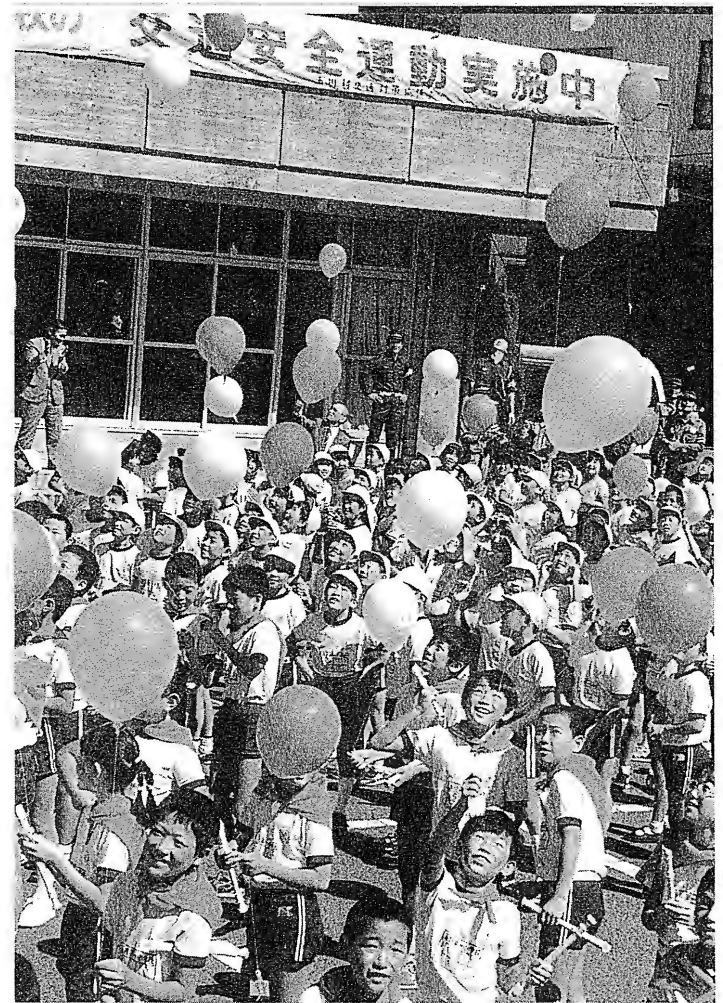
むらのできごと

「交通事故防止の願い」を込めて 交通安全鼓笛隊パレード

九月二十日から九月二十二日までの三日間、村内各小学校四校で交通安全鼓笛隊パレードが行われ、子供達が一生懸命演奏する姿に、沿道の人からはさかんな拍手が送られました。また、玉川第一小学校では延期になっていた「交通事故防止の願い」の風船上げが行われ、メッセージを付けた風船四百個が飛ばされました。



四辻分校の生徒17人も元気にパレード



願いを込めて、風船400個を

テクノポリスの理解を深める 地域別交流会を開催

平成二年度地域別テクノポリス交流会が、九月七日午後三時から就業改善センターで行われました。交流会では、テクノポリス推進機構の事業についての説明を受けたあと、村内企業を代表して東京精工(株)の篠原一三社長が、業界の状況や推進機構への意見要望を発表。参加した村関係者(二十五人)は、意見交流をして、郡山地域テクノポリスについての理解を深めました。



代表して、意見を述べる篠原社長

犯罪のないむらづくり 防犯連絡所協議会を設立

村内防犯連絡責任者三十八人により、玉川村防犯連絡所協議会の設立総会が八月二十七日に行われました。総会では、発起人代表の境田会長(須釜地区防犯協会)あいさつのおと議事に入り、規約の制定や事業計画などを原案どおり承認。また、役員選任では、会長に佐久間倉太(岩法寺)を選びました。

役員は次のとおり

- 会長 佐久間倉太(岩法寺)
- 副会長 渡辺 政一(北須釜)
- 〃 小針 武夫(中)
- 監事 塩沢 直利(南須釜)
- 〃 須藤 善之(川 辺)
- 庶務会計 宗形友三(総務課長)
- 〃 増子 貞美(防犯係)
- 顧問 境田孝意(須釜防犯協会 会長)

〃 仁井田保雄(玉川村西部防犯協会 会長)

事務局 白岩喜八(泉郷駐在所) 佐瀬 誠(須釜駐在所)

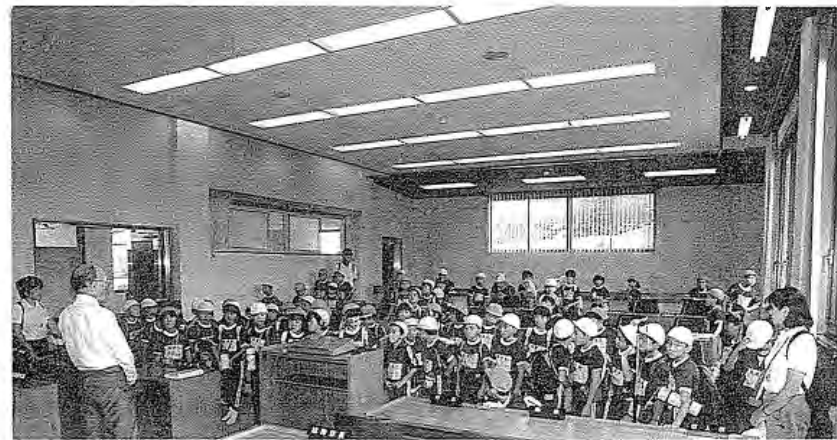
が い このコーナーでは、皆さんのホットな話題をお待ちしています。お手紙や電話でも結構ですので、よろしくお

お ね 願います。 57-13101内線46 広報係 須田まで

石森さん、鈴木さんに 献血30回、功労賞

このほど、山小屋の石森春男さん(二十九歳)と、北須釜の鈴木孝さん(三十八歳)に、献血三十回の功労をたたえ、日本赤十字社から「銀色有功賞」が贈られました。

伝達式は村長室で行われ、村長から有功賞を手渡された二人は「困っている人のために少しでもお役に立てれば、今後でもできるだけ続けていきたいと思っております」と話していました。



須釜小3・4年生 遠足で役場見学

須釜小学校の三・四年生(七十九人)が、秋の遠足で役場を訪れました。九月十八日午前十時頃に着いた児童は、関根教育長に案内され、庁内各課、村長室、議場を見学。各課長からの説明を、メモしながら真剣に聞いていました。

福島むらおこしフェア104に 「やまぶきの甘辛煮」を作成

商工会婦人部員二十五名が、福島むらおこしフェア104に出品するために、やまぶきの甘辛煮を作成しました。



九月十一・十二日の二日に渡って、三キロのふきを加工し、四百二十二袋を完成。九月十四日に郡山ユラックス熱海で行われた、商工会法施行三十周年記念事業の福島むらおこしフェア104に出品しました。添加物を一切使用していない製品とあって評判もなかなか良かったです。また、会場には鹿谷郷の凍頂ウーロン茶も出品されました。



鈴木 孝さん



石森春男さん



代表取締役
小原良雄

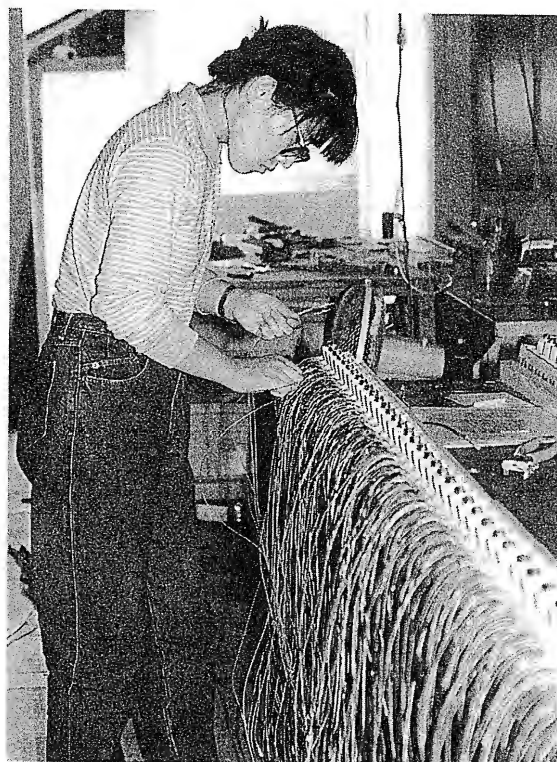
会社の概要

所在地 玉川村大字南須釜字
堂ノ内188-4
業種 製造業
従業員数 22人(男12・女10)
創立 昭和49年6月

(有)玉川ハーネス

技術の分散化を図る

玉川ハーネスは昭和四十九年六月に創立。当初は三十名の従業員で作業をしていました。その後、一つの工場で一貫生産することが技術的に難しくなり、また親会社(菱星電装・泉崎)のすすめもあって、工場の分散化を図りました。昭和五十八年には郡山工場(従業員六人)・今年の三月に泉崎工場(従業員十人)・また、昭和六十一年には玉川工場を南須釜字南宿から現在の堂ノ内に移転するなど、積極的な経営を図ってきました。



コネクターへ電線を挿入

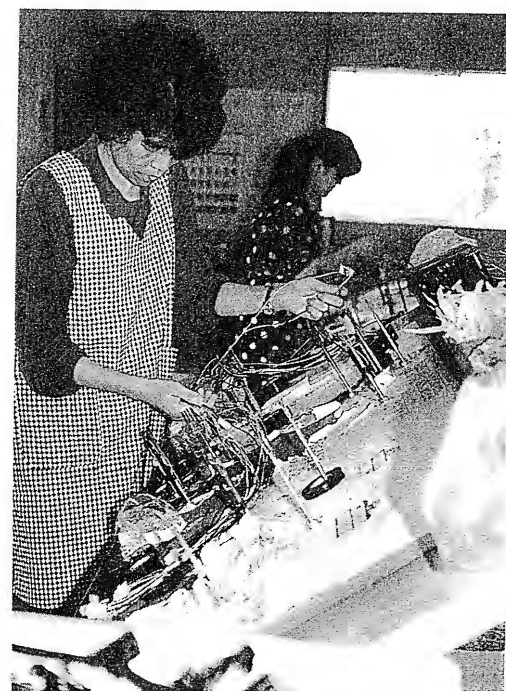


加工された電線



組立られた製品

製品は低圧電線を切断し皮むき、端子圧力加工をして、それにコネクターを挿入し、組み立て、検査をして出荷。菱星電装を通して日産自動車へ納品されます。自動車用のハーネスは、メイン・エンジン・インパネ・ボディ・トランクに分かれ、現在は、インパネ部分のインストハーネス(メーカーのところの配線)を月産五千台分製造しています。ほとんどが手作業のため、人がいないことにはどうにもなりません。人を集めるのに四苦八苦しています」と人手不足の実情を語る代表ですが、それを補うため、各工場の連絡を密にして、むだのない生産体制づくりに努めています。



組立はすべて手作業

月に3千台分を製造 日産自動車へ納品

会津の歴史と文化を訪ねて 高齢者教室 野外研修

高齢者教室(なつ椿・こぶし学級)の野外研修が、九月五日・六日二泊二日の日程で行われました。「会津の歴史と生活文化を訪ねて」をテーマに、百二十八名が参加。会津の史跡や名勝を研修した様子を紹介します。

一日目は、慧日寺史跡と徳一郎を見学し天鏡台へ。天鏡台からの、すばらしい猪苗代湖の眺めに、学級生はしばし見入っていました。宿舎での夕食時には、各地区ごとの歌や踊りが披露されるなど、にぎやかな交流となりました。

二日目は、午前中にホームルーム。講師の岩谷浩光さんからの慧日寺と



メモをとりながら



ホームルームでは
手のひらのうたも

徳一郎、わが村の厳峯寺について講義を熱心に受講。その後、会津若松市へ移動し鶴ヶ城を見学。案内のガイドさんからの説明を聞きながら、城内を歩いて見学しました。また、山田漆器会館では会津塗を見学。会津塗の産業としての基礎づくりは、一五八〇年(天正八年)に蒲生氏郷が近江の国から職人を呼び、日野庵を作らせたことに始まったことが分かりました。良いおみやげをいっぱい買って帰途につきました。

ナイターで交流会

須釜中学校を昭和三十一年に卒業し地元で活躍している「三一会」(会長・塩沢哲男)と、一年後輩の「たてやま会」(会長・国井正孝)の会員が、九月一日夜、村民グラウンドでソフトボールの親善試合を行い、交流を図りました。体よりも口を使った戦いとなり和気あいあいの試合となりました。

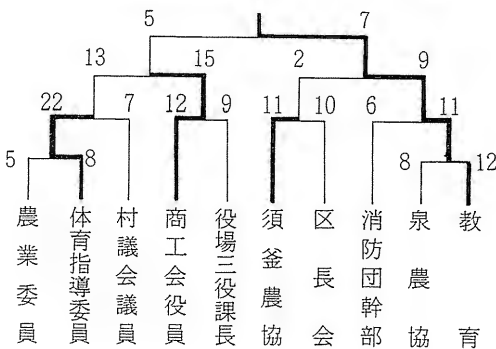


笑顔の「延長戦」

り二回目の優勝を飾りました。準優勝は商工会チーム、三位が須釜農協役員と体育指導員チーム。



ナイス、スイング!





今月のスナップ

今年是全国道路交通情勢調査の年です。抽出された車輛(事前連絡)について、当日の運行状況を調査します。調査員が訪問の際には、ご協力下さい。

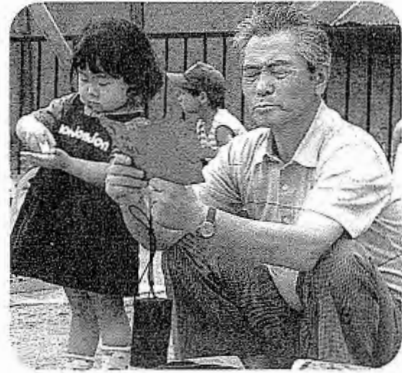
道路交通情勢調査

調査にご協力下さい

陸・海・空士(男子) 二等陸・海・空士の自衛官を募集しています。対象 十八歳以上二十七歳未満男子

自衛官を募集

陸・海・空士(男子)



くらしの情報

行政・県政相談所 10月15日開設

行政相談と県政相談の合同相談所を次により開設します。日時 十月十五日(月) 午前十時～午後三時



自宅の門の前で、奥さんの礼子さん、長女・麻希子ちゃん、次女・由希子ちゃんと一緒に

千葉県柏市 森 清春さん(吉出身)

玉川村に生まれた事をずうっと誇りに思っています。村を離れて暮らすこと約20年ですが、盆と正月には必ず帰省して故郷の空気に触れています。

2年前前に千葉県柏市郊外に住居を構え、妻・礼子(38歳)、長女・麻希子(6歳)、次女・由希子(2歳)と、4人一緒に元気で頑張っています。

柏市は、人口増加が続く消費都市で、人口約30万人を超えるベッドタウンです。東京までの通勤時間は約1時間半ですが、毎日元気に、仕事に励んでおります。

広報「たまかわ」で、毎月、故郷の情報を知る事ができ、本当に楽しく、大きな安心感をかみしめています。

急激に変貌しつつある玉川村に、少し淋しい気がするの、私のわがままな感傷のなせる業でしょう。

玉川村の皆さんと、東京玉川会の皆さんの、更なる未来を想って筆を置きます。

交通事故のご相談

お気軽にご相談

相談日 月曜日～金曜日 午前九時三十分～午後四時四十分

「法の日」週間記念

無料法律相談会

十月一日から一週間は「法の日」週間です。この機会に法の意義についてあらためて考えてみましょう。

青年海外協力隊

募集説明会を開催

あなたの技術・経験を開発途上国で活かしてみませんか。青年海外協力隊員を募集中です。募集期間 十月十五日～十一月三十日

石油製品の価格物価について

質問意見を受付

県では、灯油など石油製品の価格や物価に関する、相談窓口を開設しています。ご意見、ご質問をお気軽にお寄せ下さい。

NHK学園

秋の受講生募集

生涯学習講座(通信講座) 教養と趣味を深めるための書道、硬筆・俳句・囲碁など69講座 申込締切 十月三十一日まで

建築パトロールを実施します

十月十一日から十七日までの一週間、建設省と福島県が、違反建築防止週間を実施します。目的は、良好な市街地の環境を形成することです。

年金は世代と世代の助け合い

年金制度は、誰にでも訪れる老後、万が一の障害や死亡といった事故のため、みんなが助け合っている制度です。現在納めている保険料は、現在の年金受給者の年金として、今納めている方の年金は、その後の世代の保険料で支えられていく「世代と世代の助け合い」の仕組みです。



過敏性大腸症候群

通勤途上でおなか痛くなり、トイレに駆け込む。それも毎日。症状を気にしたり、トイレが怖いあまり出社・登校拒否になるケースもあります。

徴です。

胃腸薬や下痢止めを飲んで効果はありません。薬を使うとすれば精神安定剤や、下痢に伴い憂うつな気分がひどいときは抗うつ剤を用いることもあります。

お知らせ



10/18 献血車来村 真心待っています

十月十八日(木)献血車が来村します。あなたの愛を分けて下さい。
日 時 十月十八日(木)
場所及び時間

今月の納税

国民年金保険料 十月分
固定資産税 第二期
国民健康保険税 第四期
納期限は十月二十五日(木)です。忘れずに納めましょう。

10月の健康 ごよみ

10月12日(金) 乳児健康診査
午後1時～
保健センター
16日(火) 3歳児健診
午後1時30分～
保健センター
18日(木) 献血車来村
24日(木) 母親教室
午前9時15分～
保健センター

11月1日(木) 成人病予防教室
午前9時30分～
山小屋公民館
3日(土) 健康まつり
保健センター
4日(日)

参加者募集

第4回村長杯 ゴルフコンペ

第四回村長杯親善ゴルフコンペを行います。多数の参加をお待ちしています。
日 時 十月二十八日(日)
午前八時三十分集合

お誕生おめでとう ございます



(8月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川 辺	大竹 葉一郎	多 彦
川 蒜	曲山 宗一郎	文 彦
〃	佐久間 慶介	昌 徳
小 高	湯澤 圭介	徳 雄
〃	車田 明紀	明 徳
吉	有賀 大晃	貞 亥

おくやみ申し上げます

(8月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
川 辺	坂本 菊雄	68	輝 雄
中	小針 廣二	80	弘
竜 崎	岡部 正光	70	敬 作
北須釜	車田 哈尔ノ	70	清 和

寄付

ありがとうございます
ごさいます

左記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

記

参加資格 村内居住者に限定
会 費 三、〇〇〇円
申込方法 村公民館へ会費を添えて
申込期限 十月十九日(金)まで
※先着八十人で締め切ります。

村のようす (2年9月1日現在)

	1,634戸 (+11)
	7,651人 (+14)
	3,811人 (+7)
	3,840人 (+7)

・川辺の坂本輝雄さんから 三万円
・北須釜の車田清和さんから 一万円
・郡山市の大越スイさんから 五万円
・中の小針静男さんから 三万円
(玉川村社会福祉協議会)

東京玉川会の皆さんへ

メッセージにご家族の写真を添えて送って下さい。お待ちしております。

広報係